

計画の改訂にあたって

1 計画改訂の趣旨

大分県長期教育計画（「教育県大分」創造プラン2016）は、「生涯にわたる力と意欲を高める『教育県大分』の創造」という基本理念を掲げ、大分県の全ての子どもたちに未来を切り拓く力と意欲を身に付けさせる教育を推進し、最重点目標として設定した「全国に誇れる教育水準」の達成を目指して平成28年3月に策定したものです。

本計画は「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」の実施状況を勘案しつつ中間年を目途に計画の見直しを行うこととしており、計画の中間年に当たる令和元年度において、「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」等の見直しに合わせて、改訂を行います。

2 計画の性格・役割

- ①本計画は、「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」の教育部門の実施計画であり、本県教育の進むべき方向や、それを具現化するための施策を示すことによって、本県教育の振興に向けた指針となるものです。
- ②本計画は、「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」の教育関係部分と合わせて、教育基本法第17条第2項に規定される各地方公共団体が策定する「教育振興基本計画」として位置付けられます。

3 計画の期間

計画の期間は、平成28年度（2016年度）を初年度とし、令和6年度（2024年度）までの9年間としています。

（改訂後の計画の適用期間は令和2年度から令和6年度までの5年間）

4 計画の構成

本計画は3章構成としており、第1章では、これまでの教育改革の経緯や教育を取り巻く時代の要請を踏まえ、計画の「基本理念」とその実現に向けた「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」に基づく8つの基本目標及び最重点目標を示しています。

第2章では、それぞれの基本目標に基づき推進する施策を示し、「現状と課題」を明らかにした上で、課題解決に向けた「主な取組」と施策の進捗状況を客観的に把握するための「目標指標」を設定しています。

第3章では、本計画に基づく施策の進行管理を図るため、施策の達成状況の点検・評価（フォローアップ）方法等を示しています。

5 改訂のポイント

①時代の要請

予想を超えたスピードで変化をする時代にあって、教育の果たす役割は大きいことから、教育を取り巻く時代の要請として、社会情勢や教育に関する情勢の変化への対応が必要な項目を整理しました。

(社会情勢や教育に関する情勢の変化への対応)

- 深刻な少子高齢化、人口減少と地方創生の動向
- 技術革新、先端技術の導入による急速な情報化の進展
- グローバル化の一層の進展
- 大規模災害や悪質な事件の発生 など

②施策の総合的な推進

社会情勢や教育に関する情勢の変化に応じて、複雑・多様化する教育を取り巻く課題に対応し、「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」に基づく8つの基本目標及び最重点目標の達成に向けて施策を総合的に推進するために、下記の項目を施策の総合的な推進のために必要な視点として追加しました。

- 地方創生の推進
- 持続可能な開発目標（SDGs）
- 学びのSTEAM化
- 学校における働き方改革

③施策の充実

「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」や「大分県教育大綱」の改訂内容も踏まえて、主な取組を追加するなど各施策の充実を図っていきます。

④目標指標の見直し

目標指標については、下記の見直しを行い、合計56の指標を設定しました。

- 国の動きや調査方法の変更に伴う修正
- 既に目標を達成した指標について、目標値の上方修正又は指標の変更
- 不登校児童生徒に関わる既存指標の変更と新たな指標の追加
- これまでの点検・評価等を踏まえて、わかりにくい指標などの変更

(目標指標見直し概要)

分野	変更前 指標数	指標数 増 減	変更後 指標数	上方修正	下方修正	変更・追加	変更なし
学校教育	53	-8	45	9	0	13	23
社会教育	5	0	5	4	0	0	1
文化財・伝統文化	2	0	2	1	0	1	0
スポーツ	4	0	4	2	0	0	2
合 計	64	-8	56	16	0	14	26

※1 校種別（小学校、中学校など）に算出する指標については、それぞれ1指標として計上

※2 再掲となる指標は、指標数に計上していない